







あれ？
隣のクラスの
タクじやん

ま、
確かにあいつは
しっかりしないと
こあるんだよね。

今日も
レオ先輩に
捕まっちゃったな。

また
服装のこと、
指摘されているのかな？

ふん。

あいつら
気にいらね



ちゅ

え？
あいつら？

もともと
ああいう
性格なんだけど

今日は
いつも増して
機嫌悪るそうだな、
キョウ！

キーン
フーン





あ...
あれって...!
レオ先輩?!

はあ...
すみません...

ボタンも
ちゃんと
閉めずに...

そんな
ドスケベな
体を見せてさ
誰とどう
やるつもり
だったんだ?

これ...は俺...
いや、
私の図体が
大きすぎて
ボタンが...

うわ

ぐわ

ぐわ





仕方ねーな。
後ろ向け。

キ：キョウ様。
今日は体の調子が...

すっ

黙って
後ろ向けよ!

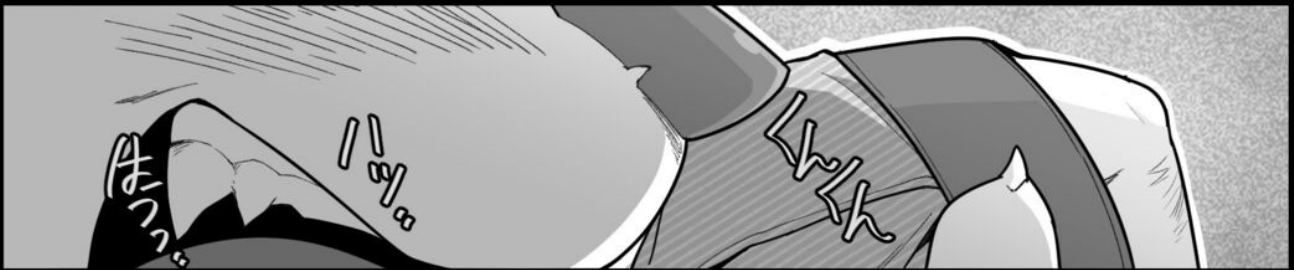
はうっ

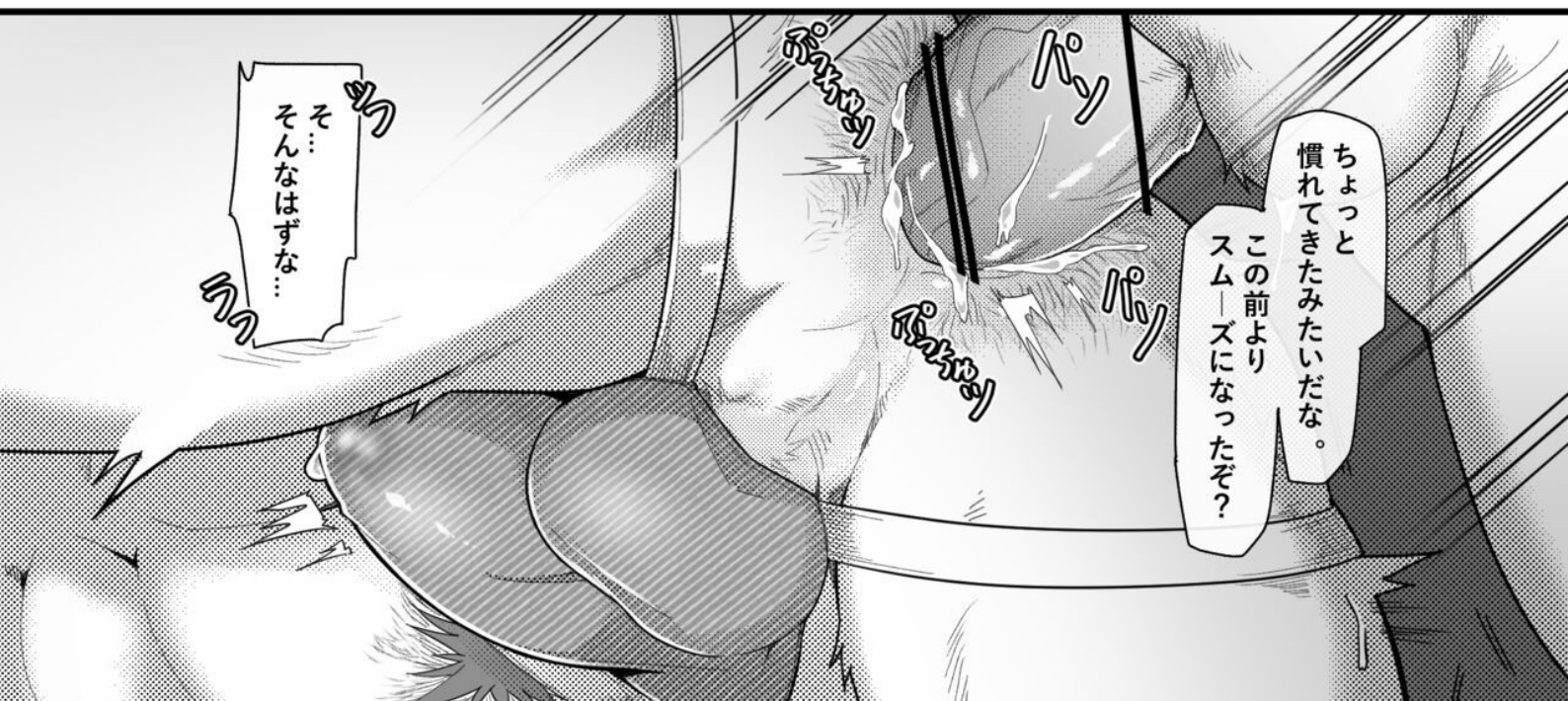
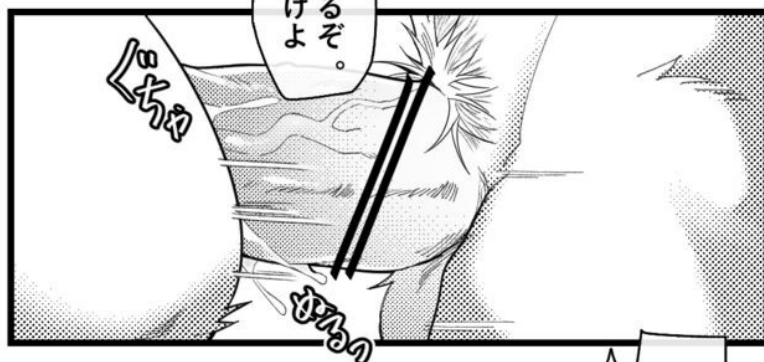
そんなだらしね
格好をしたお前が
悪いんだぞ?

はうっ!

ビクッ

はうっ
ふっ









はうっ
ちよっ...ちよっと...

そこ...
頭...変になっちゃう...

はあ...

はあ...

はあ...

やめめっ!
体ん中が...熱い!

だんだん
気持ち良くな
ってんだろ?

びっ

先輩、
そんなに
気持ち良いの?

ふうっ...
ち...違っ...!

はあ...

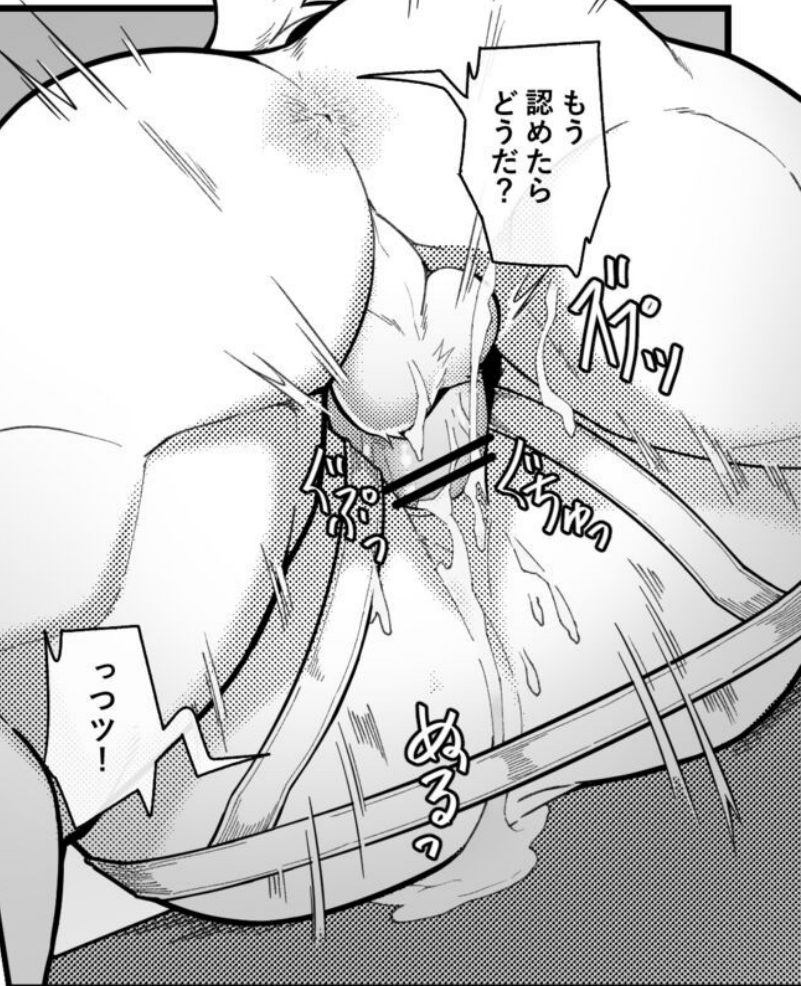
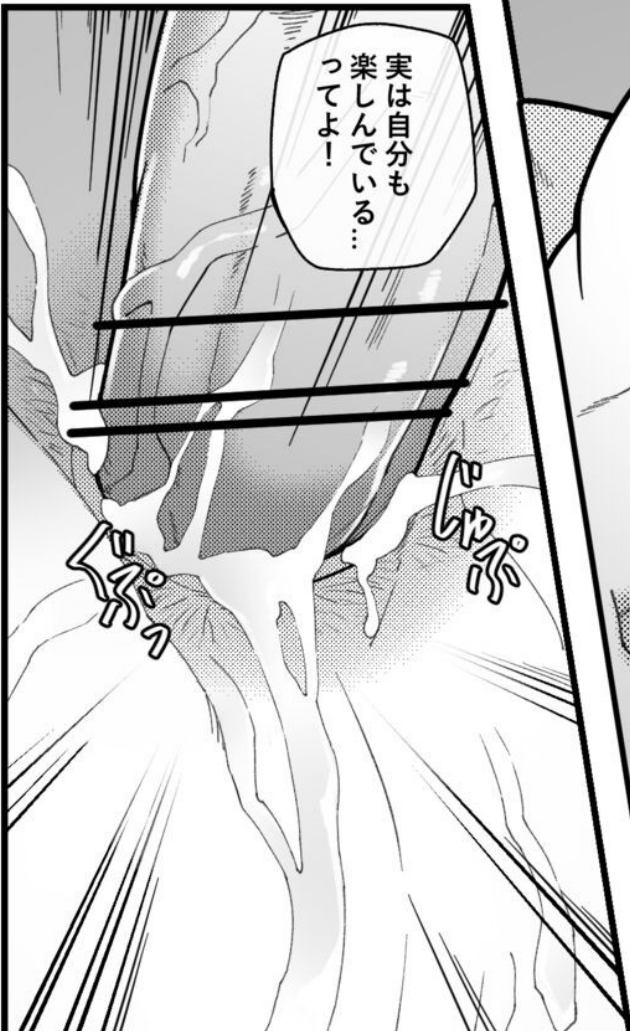
びっ

びっ

違うって?

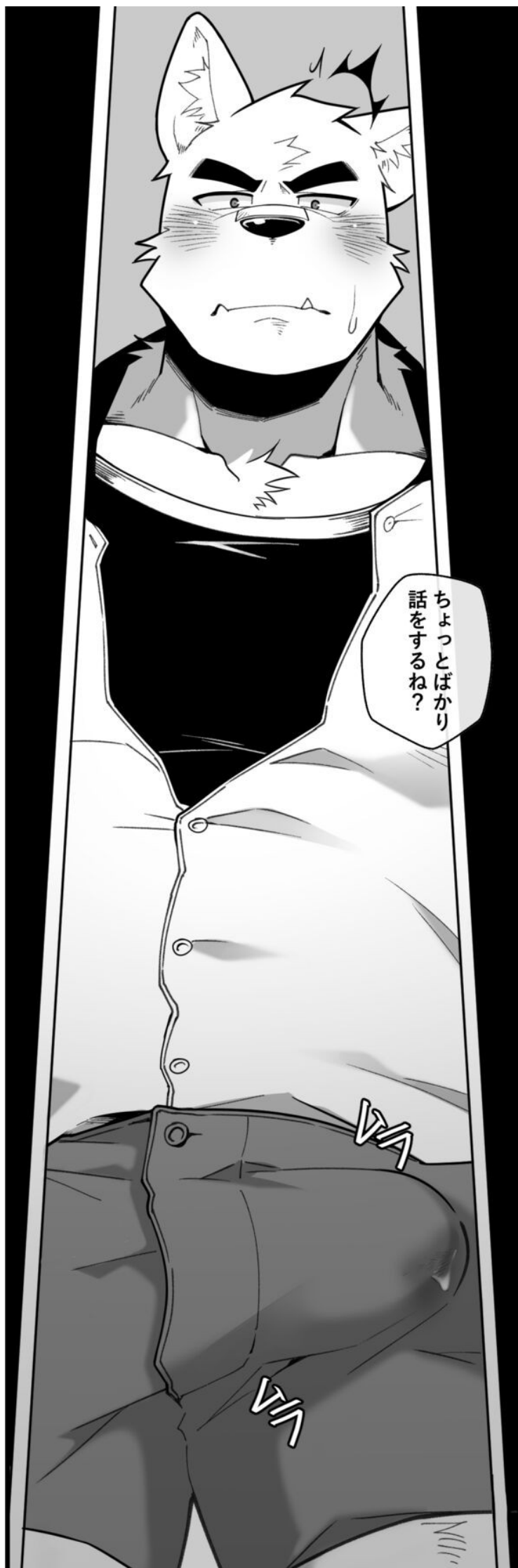
ぬぎっ

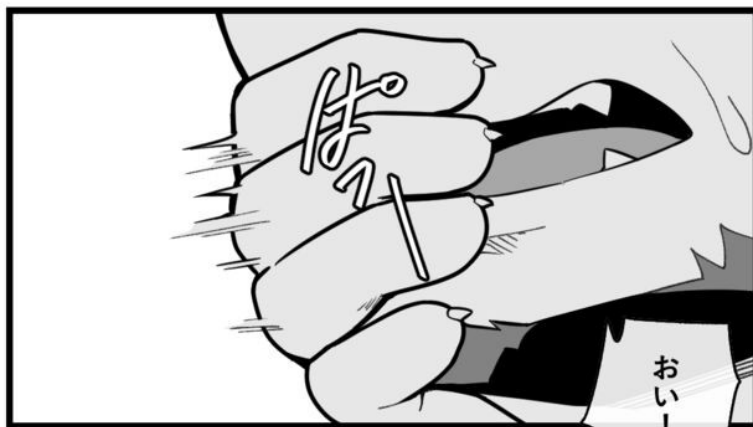
びっ



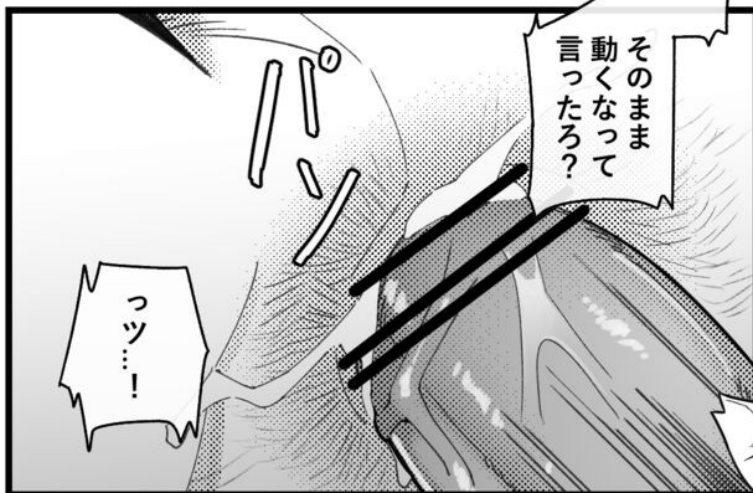








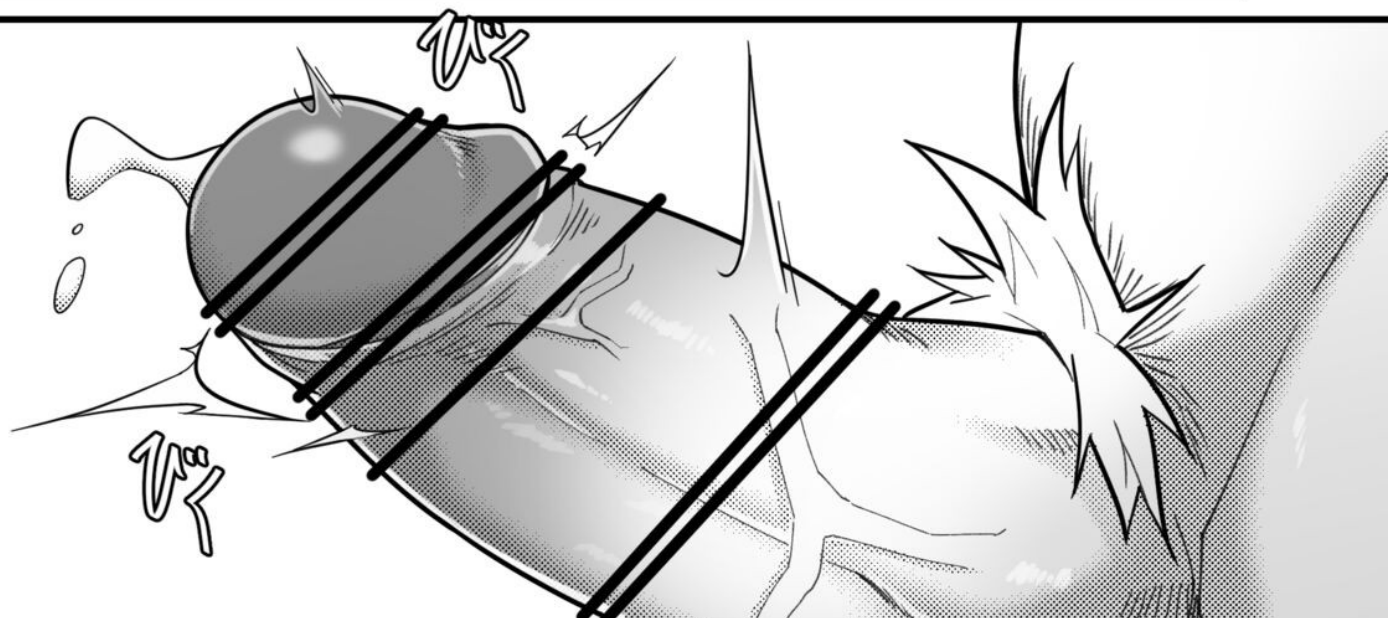
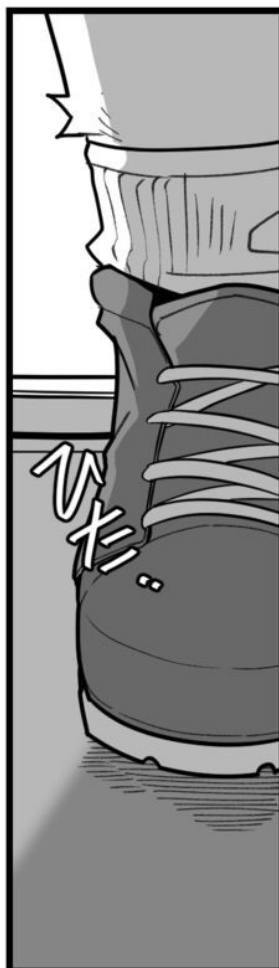
おい!



そのまま
動くなって
言ったら?



キョウ!お願い...
もう...やめて...





はうっッ!

びゅ

ひゅ

あれ?



先輩はお客様に見られると
もっと喜ぶタチでさ。
全然触れてない状態で
イっちゃうとは
流石に思わなかったけど…

うん

はあ



ななっ！

げー

パッパ

お前には…秘密を
守ってもらうことにするよ。

